



セネガルの子どもたちに教育を！

バオバブの会 ニュースレター

2016年 NO.3

(通巻45号)

4月24日発行



暦の上では花のさかりが過ぎ新緑の季節へと移る頃ですが、今春は花冷え、大雨、大風といつになく天候が不順なため、体調を崩されている方がたくさんいらっしゃるようです。

また、先週末より九州地方で大地震が続き、多方面に拡大する被害の報道に胸が痛みます。一日も早く事態が収束しますように。

さて、今回のニュースレターは、セネガル訪問報告と、あーすフェスタ出展のお知らせを中心にお届けいたします。

セネガル訪問報告

文：水野

ディウフ会長ご一家の帰省に一部同行する形で、夫とともにセネガルに行ってきました。(ディウフ家は3月23日～4月3日。私たちは3月22日～4月8日) 2013年に続き2度目のセネガルではありましたが、バオバブの会の活動の部分でもプライベートに動いたところでも、予想を超える体験が続く18日間でした。今号ではその一部をご報告いたします。写真もたくさん撮ってきましたので、次号でご紹介する予定です。

** 学校訪問 **

今回訪問した学校は、ジム・モマール・ゲイ中学校、サルム・ジャネ中学校、サルム・ジャネ小学校、ンジャウ・マリック小学校、サーバシ・チャム小学校、バンプガール・マサンバ小学校でした。3月26日より春休みに入るということでしたので、セネガルに到着早々の24日、25日の2日間を使って、駆け足での訪問となりました。

各学校では、視察、先生方との話し合い、子どもたちへの激励に加え、運動会プロジェクトの一環として、持参したDVDを使って運動会の紹介を行いました。大岡小学校の運動会の光景と、ディウフ会長の身振り・手振りを交えての解説には、先生や子どもたちの間から何度も歓声があがりました。「こういうものは、昔、ここでもやっていたからできるよね」とか「この競技は、うちの学校ではあれを使ったらいいな」といった声に、セネガルの学校で運動会が開催されるようになる日は近いのでは、と感じました。また、サーバシ・チャム小学校での紹介の際、ひとりの生徒からの「ぼくたちの学校で運動会をやったら、学校に来ていない子どもも参加できますか？」という質問に、ある先生が「参加できるよ。そうしてみんなで楽しめば、学校に来ていない子どもも来たいと思う

だろうし、親たちも行かせようと思えるようになる」と答える場面では、運動会プロジェクトの意義を、またひとつ実感することができました。

なお、ディウフ会長は、後日、サーバン・チャムアラブ学校を訪問し、運営委員、先生方と話し合いを行いました。また、バンブガール・マサンバ小学校には、お子さんたちを伴って再訪しました。既に休みに入っていたにもかかわらず集まってきた子どもたちに、独楽（こま）やけん玉といった日本の伝統的な遊びを紹介し、また、縄跳びなどを一緒に楽しみました。

支援校以外では、ダカールにある私立アルムヤサルフランコ・アラブ学校を訪問しました。

**** 教育省訪問 ****

4月1日の教育省訪問では、訪米中の教育大臣に代わり、*Directeur de Cabinet*（大臣官房長）のジョセフ・ピエール・ジャイ氏が、調査・研究担当と情報担当のお二人の補佐官とともに迎えてくださいました。なごやかな雰囲気の中、一時間にわたり、バオバブの会の紹介（会の成り立ち、日本での活動、支援校と支援活動、運動会プロジェクト他）を行いました。

特に運動会プロジェクトについては、大変熱心に聞いてくださり、教育省としても前向きに検討していきたい、というお言葉をいただきました。私たちからは、セネガルの学校で運動会が実現できたら、そこにはセネガル独自の内容が取り入れられるだろうから、今度はセネガルの運動会を日本に紹介することで、セネガルと日本の子どもたちの交流の一環につながることを願っています、とお話ししました。

**** ケベメールの女性グループ訪問 ****

3月28日には、ケベメール（首都ダカールから140キロほど北に位置する、ルーガ州ケベメール県の県庁所在地）の、アフリカプリントを使ったバッグとポーチ、「ケベサック」を製作する女性グループ *JIGEEN ÑU FARLU*（ジゲン・ヌファルルー）を訪ね、あらかじめ注文しておいた、計190個のバッグとポーチを仕入れてきました。

また、今回は、モデルを持参し、新製品4点の提案を行いました。女性たちは、自分たちの製品向上につながるこういった提案は大変にありがたい、ということで、早速、試作に取り掛かるとのことでした。

なお、4月1日の教育省訪問のあと、民芸品店により、素敵なアクセサリー（今回はネックレス）をたくさん仕入れてきました。フェスタ等で、随時、ケベサックとともに販売していきますので、どうぞお楽しみに！

イベント情報

「あーすフェスタかながわ2016」 <http://www.earthplaza.jp/earthfesta/>

日時：2016年5月14日（土）～15日（日）10:00～17:00

（世界屋台村は11:00～16:00）

会場：神奈川県立地球市民かながわプラザ「あーすぷらざ」

横浜市栄区小菅ヶ谷1-2-1

（JR根岸線「本郷台」駅を降りて左手へ。駅から徒歩約3分）

主催：あーすフェスタかながわ実行委員会

世界各国の文化紹介や相互理解を目的とした、毎年恒例のフェスタです。料理やグッズ、音楽やダンスなど、世界の文化を楽しめます。

バオバブの会は「世界屋台村」に出店し、ヤーサ（レモンの酸味がきいたチキンシチュー）、マーフェ（ピーナッツソースのシチュー）、ベニエ（西アフリカのドーナッツ）を販売する予定です。当会のブースは「No.11」、ライブ演奏などが行われる「アイランドステージ」の近くです。

皆様、どうぞ、お誘い合わせてお出かけください。

バ オ バ ブ の 会

〒240-0052 神奈川県横浜市保土ヶ谷区西谷町993 - 35

TEL&FAX 045 - 373 - 0059

HP：<http://the-baobab.org>

代表 エル・ハッジ・マサンバ ディウフ

寄付振込先：

三菱東京UFJ銀行八重洲通り支店普通口座no. 1523673

ゆうちょ銀行振替口座 00200=1 45215